

分 類：臨床医学 VII (CC2)

授 業 科 目 名：消化器内科学 臨床実習 (Gastroenterology)

対 象 学 年：6 年次 選択

時間割コード：71644006-02

1. 主任教員

飯島克則 (教授、消化器内科、6573)

2. 担当教員

飯島克則 (教授、消化器内科、6573)

後 藤 隆 (准教授、消化器内科、6104)

松 橋 保 (准教授、消化器内科、6104)

佐 藤 亘 (特任講師、消化器内科、6104)

下平陽介 (助教、消化器内科、6104)

千 葉 充 (助教、消化器内科、6104)

高橋健一 (助教、消化器内科、6104)

南慎一郎 (助教、消化器内科、6104)

福 田 翔 (特任助教、消化器内科、6104)

渡邊健太 (特任助教、消化器内科、6104)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

1. 診療参加型臨床実習 CC 2 の概要・ねらい

CC1 での学習を踏まえ、チームの一員として病棟や外来患者さんへの診療を通して、将来、どのような分野の医師にも必要な内科領域、特に消化器内科を中心とした症候や病態の臨床推論、鑑別診断、検査・治療方針決定等の実戦力を習得する。プロフェッショナルリズム、倫理、医療行動学、医療安全、医療法 (制度) EBM について実践的に学ぶ。(1-1,1-2,2-1,2-2,2-3,2-4,2-5,2-6,4-1,4-2,4-3,4-4,4-5,4-6,4-7)

1) 病棟診療

各学生は各診療チームに配属され、指導医のもと数名の病棟患者さんを担当する。指導医の監督のもとに、日々、病棟担当患者さんの回診を行い、医療面接、身体診察による課題抽出・文献検索による臨床推論、検査・治療方針の提案、日々の診療内容や他科頼診券、ウィークリーサマリー、紹介状などカルテへの記載 (指導医の確認必須)、カンファレンス時の各種プレゼンテーション、患者・家族への説明への参加など、チームの一員として EBM に基づいた基本的な診療を実践的に学ぶ。指導医とともに内視鏡検査や治療、ラジオ波焼灼療法等の見学、介助等に積極的に参加する。

2) 外来診療、各種検査、治療への参加

このような病棟の担当患者診療の合間には、外来の新患、再来患者さんの診療や各種検査、治療に参加しながら、診療チームの一員として臨床推論・検査・治療の過程を実践的に学ぶ。

2. 学修目標

上記 1 の概要・ねらいを中心に実習を進めるが、本診療科で特に経験保証する症候、病態、各種手技等の内容を下記に示す。

1) 症候・病態 臨床推論 (3-5,4-1,4-2,4-3,4-4,4-5,4-6)

(1) 黄疸 (2) 腹痛 (3) 悪心・嘔吐 (4) 食思不振 (5) 便秘・下痢・血便 (6) 吐血・下血 (7) 腹部膨隆 (腹水を含む)・膨満・腫瘤

2) 基本的臨床手技 (3-1,3-2,3-3,4-1,4-2,4-3,4-4,4-5,4-6,4-7)

(1) 体位交換、移送ができる (2) 皮膚消毒ができる (3) 静脈採血を実施できる (4) 胃管の挿入と抜去ができる (5) 尿道カテーテルの挿入と抜去を実施できる (6) 注射（皮内、皮下、筋肉、静脈内）を実施できる (7) 末梢静脈の血管確保を実施できる (8) 診療録（カルテ）を作成する。

3) 検査手技 (3-1,3-2,3-3,4-1,4-2,4-3)

(1) 腹部の超音波検査を実施できる。

(2) 経皮的酸素飽和度を測定できる。

(3) エックス線撮影、コンピュータ断層撮影（CT）、磁気共鳴画像法（MRI）、核医学検査、内視鏡検査を見学し、介助する。

4) シミュレーション教育 (2-1,2-2,2-3,2-4,2-5,2-6,2-7,4-1,4-2,4-3,4-4,4-5,4-6,4-7)

(1) 腹部エコーシミュレータを用いて反復練習をすることで、臨床技能を磨く。

(2) 腹部内視鏡シミュレータを用いて反復練習をすることで、臨床技能を磨く。

5) 医学行動科学、医療倫理、医療安全、医療法（医療制度）、EBMI について (1-1,1-2,3-1,3-2,3-3,3-4,3-5,3-6,3-7,4-1,4-2,4-3,4-4,4-5,4-6,5-1,5-2,5-3,5-4,5-5)

(1) 各種検査・治療のインフォームドコンセント

(2) 困難な患者 急変患者・家族への説明

(3) 各種侵襲的な検査・治療時の安全性への配慮

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

4. 教科書・参考書

内科学（朝倉書店） 内科学（西村書店） 標準消化器病学（医学書院）

5. 成績評価の方法

実習中の学習態度、CC-EPOC、口頭試問、miniCEX（実際の患者さんへの診療を評価）、口頭試問、学習発表会に基づいて総合的に評価する

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

・ 5 週間のうちの第 3 週目の 1 週間は関連病院で実習を行い、消化器内科の一般診療、腹部救急を経験してもらう（大曲厚生医療センター、市立横手病院、平鹿総合病院、由利組合総合病院。各病院 1 名ずつ）。該当する病院へは、公共交通機関を利用すること。

・ 授業プリントを中心に十分復習してから実習に臨むこと

・ 経験記録、手帳の記載を行うこと

・ 若干のスケジュールの可能性があるので医局で確認すること

消化器内科学 臨床実習

授 業 展 開	授 業 内 容
第 1 回 月曜日 [8:30-18:00] 副題 担当	オリエンテーション 8 : 30 南臨床棟 5 F セミナー室 クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 2 回 火曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 3 回 水曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 4 回 木曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 5 回 金曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 6 回 月曜日 [8:30-18:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 7 回 火曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 8 回 水曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 9 回 木曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 10 回 金曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 11 回 月曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	第 3 週目の 1 週間は関連病院で実習を行い、消化器内科の一般診療、腹部救急を経験してもらう (大曲厚生医療センター、市立横手病院、平鹿総合病院、由利組合総合病院。各病院 1 名づつ)。該当する病院への移動は、公共交通機関を利用すること。
第 12 回 火曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	関連病院実習
第 13 回 水曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	関連病院実習
第 14 回 木曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	関連病院実習
第 15 回 金曜日 [9:00-17:00] 副題 担当	関連病院実習
第 16 回 月曜日 [9:00-18:00] 副題 担当	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか

消化器内科学 臨床実習

授 業 展 開		授 業 内 容
第 17 回 副題 担当	火曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 18 回 副題 担当	水曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 19 回 副題 担当	木曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 20 回 副題 担当	金曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 21 回 副題 担当	月曜日 [9:00-18:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 22 回 副題 担当	火曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 23 回 副題 担当	水曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 24 回 副題 担当	木曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか
第 25 回 副題 担当	金曜日 [9:00-17:00]	クリニカルクラークシップ 消化器内科病棟 (2 - 6) 病棟担当患者の診療ほか 学習発表会